

# ★ヒント★

## 1. 1次関数 $y=ax+b$ (直線)のグラフのかきかた

例:  $y=x-1$

① 表を作る。

$x$	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
$y$	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	...

表を作るための計算 → 式  $y=x-1$  の  $x$  に  $x$  の値を代入し、 $y$  の値を計算する

$$x=-3 \text{ のとき } y=-3-1=-4$$

$$x=-2 \text{ のとき } y=-2-1=-3$$

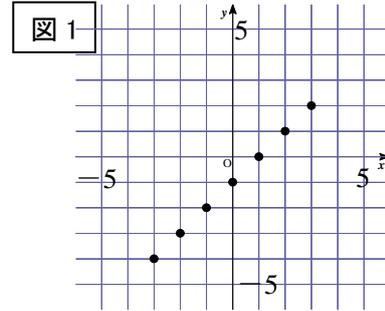
$$x=-1 \text{ のとき } y=-1-1=-2$$

$$x=0 \text{ のとき } y=0-1=-1$$

$$x=1 \text{ のとき } y=1-1=0$$

$$x=2 \text{ のとき } y=2-1=1$$

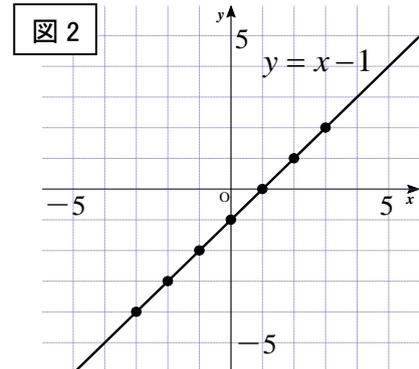
$$x=3 \text{ のとき } y=3-1=2$$



② 表の  $(x, y)$  の組み合わせ (下参照) を座標平面上にとっていく。(図 1)

点  $(-3, -4)$ ,  $(-2, -3)$ ,  $(-1, -2)$ ,  $(0, -1)$ ,  $(1, 0)$ ,  $(2, 1)$ ,  $(3, 2)$  をとる。

③ これらの点を定規で結ぶ。枠一杯に伸ばしてかく。(図 2)



④ 近くに式を添える。